



1. ふれあいラボ成果報告会を開催しました

6月28日伊都文化会館多目的ルームでふれあいラボ成果報告会（第二回三者協定成果報告会を開催しました。糸島市民の皆様や、医療・介護関係者約150名の方が来場されました。ふれあいラボの活動実績や、いとしまフレイル疫学研究（IFS）、アシストスーツのリハビリ分野への応用について等の発表が行われました。フレイル研究については今年9月から1年間フレイル予防運動教室が行われる予定です。

また会場内には普段はふれあいラボにある機器も展示され、来場者は最新の機器を体験しました。



2. 胸骨圧迫実技指導へ参加しました

7月27日、波多江公民館ウオーキングクラブ胸骨圧迫実技指導を行いました。（糸島消防本部様主催）当初の目的はウオーキングでしたが猛暑の為中止となり、「しんのすけくん」を使用した胸骨圧迫訓練がメインとなりました。班ごとに分かれしっかりと練習することができました。



3. IFS運動介入に向けて事前測定会を開催しました

2017年度に行きたいとしま疫学調査でフレイル、プレフレイルに該当した糸島市民の方を対象に運動介入研究が始まります。それに向けての説明会及び事前説明会が8月22日から9月5日までの日程で行われました。運動介入には約190名の方が参加予定で、参加者の一部はタブレットを使用したり、運動指導を対面・非対面（スカイプ使用）で行ったりといろいろなグループに分かれ行われる予定です。タブレット使用のグループには、使い方の講習会も行われます。市民の方と共に糸島での新しいフレイル研究が今後も進んでいきます。



4. いとしまハテナ博 ～さわれる「いとしま学」～

9月17日（祝）二丈深江の交流プラザ二丈館でいとしまハテナ博～さわれる「いとしま学」～が開催されました。親子連れなど1200人が来場し大賑わいの一日となりました。
ふれあいラボのコーナーではバランスチェック体験、アシストスーツ装着体験を実施しました。



5. 波多江公民館の公開講座

波多江公民館の公開講座が9月25日に行われ、ふれあいラボも参加しました。9月の高齢者教室「健康寿命を延ばす！フレイル予防講座」と題し九州大学岸本裕歩（きしもとひろ）准教授によるフレイル予防の運動に関する講話と中村彩希（なかむらさき）先生によるフレイル予防の食事に関する講話が行われました。講話の後参加者は公民館2階ふれあいラボ特設コーナーで、機器の体験やバランスチェックなどを行い楽しい時間を過ごしました。



ふれあいラボ見学に来られたみなさま

9月18日

中国領事館、中国重慶紅瑞健康産業グループのみなさま



9月21日

福の浦・野辺いきいきサロンバスツアーのみなさま

